

# 麦の生育と管理

令和7年1月号

大分県北部振興局 生産流通部 集落営農・水田畑地化班

## 生育状況に応じた管理を！

### ◎ 麦踏み・土入れの実施

生育が3～4葉期になったら、麦踏み・土入れを行いましょう。麦踏みは、軟弱な生育を抑制し、土入れは凍霜害を防止します。**作業は晴天が続いた日の午後が適します。**

### ◎ 雑草対策 ～生育期の除草適期～

雑草が繁茂すると収量や品種の低下を招きます。雑草が小さいうちに早めに薬剤等での防除してください。



スズメノテッポウ  
(5葉期頃)

ヤエムグラ  
(4節期頃)

### 【麦の生育期除草剤】

		ハーモニー7 5 DF水和剤	MCPソーダ塩	バサグラン液剤
スズメノテッポウ	雑草生育ステージ	5葉期まで ※注1	—	—
カズノコグサ		1～3葉期まで	—	—
ヤエムグラ		4節期まで	1～4節期まで	3～6節期まで
カラスノエンドウ		—	1～4葉期まで	3～6葉期まで
使用時期		小麦 は種後～穂ばらみ期 (但し収穫45日前まで) 大麦 は種後～節間伸長前	幼穂形成期 但し収穫45日前まで	小麦 収穫45日前まで 大麦・裸麦 収穫90日前まで
使用回数		1回	1回	1回

※注1 ハーモニーは、連年施用するとスズメノテッポウに対し効果の劣ることがあります。

※雑草の発生・生育は比較的ゆっくりな時期ですが、圃場を巡回し、発生がみられたら初期に防除しましょう。

### 除草剤散布直後の雨と気温の上昇に注意！

- ・散布直後に雨が降ると除草剤が効きにくくなります。
- ・気温が上昇する(気温20℃以上)と、薬害のリスクが高まります。
- ・天気予報や土壌水分を確認して除草剤を散布しましょう。

### ◎ 排水対策

～降雨後はクワを持ってほ場を見回しましょう！～

額縁の四隅や排水口等を繋げ、ほ場の外に水を出しましょう。

この作業は降雨後がオススメです。滞水している場所が一目で確認できます。畦間と額縁排水溝をつなげることで、水が畦間を流れ、十分に排水できるようになります。額縁排水溝と畦間、排水口を連結し、確実にほ場外へ排出しましょう。



額縁の四隅や排水口をつなぐ。

## ◎ 麦踏みと土入れ

麦踏みと土入れは、様々な効果があり重要な中間管理作業です。

気象庁の長期予報によると「気温は平年並」と予測されていますが、生育量が過剰の時は麦踏み・土入れの回数を増やしましょう。

	効果	作業時期	作業回数	注意事項
麦踏み	莖数増加、生育を抑える 耐寒性向上、耐干性強化 倒伏防止、凍霜害の防止	麦の3葉期 ～ 莖立期	3～4回 ※生育過剰の際は、 回数を増やす	作業は <b>土が乾き</b> 、 ローラーに土が 付かない時に実施。
土入れ	除草・幼穂保護 無効分げつ抑制 倒伏防止、排水強化	麦の4葉期 ～ 莖立期	2回 ※生育過剰の際は、 回数を増やす	作業は <b>土が乾いた</b> <b>とき</b> に実施。 1回目は土を薄く かける。

◎ **肥培管理** 穂数確保のため4葉期頃に分げつ肥を施肥しましょう。

### 【分げつ肥の10aあたり施肥量（麦栽培暦より）】

小麦 大麦 裸麦	適期	施肥量	
	麦の4葉期頃 (12月中旬～1月上旬頃)	窒素量	化成肥料 16-0-16
		2 kg/10a	15 kg/10a

## パン用小麦「はるみずき」のタンパク含有率確保に努めましょう！

パン用小麦タンパク質含量基準値：11.5%以上

※実需者ニーズに加え、交付金単価を決めるランク区分でも重要な項目です。

※穂肥・実肥はタンパク向上に大きく影響しますので、必ず施用。

穂揃期～開花期  
4月上中旬頃

窒素施用量      基肥      分げつ肥      穂肥      実肥

                         5   -   2   -   5   -   6   kg/10a

**4葉期** 12月下旬～1月上中旬頃

**莖立期** 2月下旬～3月上旬頃

※施用する肥料については、JAの麦栽培暦等を参考にしてください。

## スクミリンゴガイ（ジャンボタニシ）の冬季の防除について

### ① 冬期の耕うん 厳寒期（1～2月）に実施しましょう！

ロータリー耕うんによりスクミリンゴガイを物理的に破壊するとともに寒風にさらします。

- ・土壌水分が少なく田面が固いときに耕うんします
- ・耕うん深度を浅く、トラクターの走行速度を遅く、ロータリーの回転を早くし、土壌を細かく砕くように耕うんします

### ② 水路の泥上げ

越冬個体が水系を介して地域全体にまん延しないよう、水路内に堆積した泥の掘り上げや、雑草の除去を地域全体で行いましょう。

## 農業情報メール配信の登録募集！

～米・麦・大豆の栽培管理情報をいち早くキャッチしよう！～

### ★ 登録方法 ★

配信受付メールアドレス [syuraku-hokubu@pref.oita.jp](mailto:syuraku-hokubu@pref.oita.jp)

件名または本文に〇〇市 氏名を記入して、配信受付メールアドレスにメールを送信してください。  
差出人のメールアドレスに農業情報を配信します。